



インフォ・マート

Info Mart



(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

宮田大 「チエロ」 ▼ P3
小野リサ 「ボサノヴァ」 ▼ P5



ハンガリー国立フィル
金子三勇士 「ピアノ」 ▼ P1

ハンガリー国立フィル 金子三勇士「ピアノ」



INTERVIEW

数々の国際コンクールで優勝し、国内外の一流オーケストラと共演を重ねる気鋭のピアニスト金子三勇士。
情熱溢れるピアノ演奏のルーツとベートーヴェン生誕250周年を記念する公演への想いについて話を聞いた。

幼少期・恩師との思い出

日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれました。ハンガリー人の祖母が民族音楽の研究者でコダーイ・メソッドによる教育者でしたので、その祖母を通して音楽を楽しく学びました。大好きなピアノリスト、コチシュ・ゾルタンによるバルトークの「子供のために」というCDをプレゼントされたのもピアノが好きになった大きなきっかけです。5歳の夏休みにハンガリーを訪れた際、素晴らしいピアノ教師チェ・ナジュ・タマーシユネー先生に出会い、6歳のとき私の強い希望で日本の両親のもとを離れてハンガリーに留学することになりました。ブダペストから40キロ離れた街にあるバルトーク音楽小学校では、同年代の友達とのコミュニケーションなどで苦労することもありました。だからこそより音楽の勉強に集中できたような気がします。11歳のときにリスト音楽院に入学し、エックハルト・ガーボル先生に師事しました。この2人の先生からは、多彩な音楽表現の可能性や表現に行き詰ったときの打開の仕方など、大切な教えを数多くいただきました。

2011年にデビュー！
充実の演奏活動

2011年のデビュー以来、リサイタル、室内楽、協奏曲など様々な演奏会に出演させていただいていますが、リサイタル

は作品に向き合い1人で集中して創造する喜び、室内楽や協奏曲は仲間のパートを勉強し一緒に音楽をつくる楽しさがあります。それ以外にも、バレエや日本舞踊、和楽器など様々なコラボを経験することができましたし、テレビやラジオ、映画などのメディアにも挑戦しました。また子どもたちに音楽を届けるアウトリーチも私の大切な活動の1つです。私が尊敬するリストやバルトークも、当時の常識にとらわれない様々な挑戦をしました。私も音楽の素晴らしさを伝えるため、21世紀にふさわしい新しいチャレンジをしたいと考えています。

ベートーヴェン生誕250周年！

ベートーヴェンといえば、偉大で気難しく孤高の人というイメージかもしれませんが、それだけではなく、音楽や人を愛するとても優しい側面にも注目してほしいと思います。また、ハイドン、モーツァルトなどと同じウィーン古典派の作曲家でありつつ、豊かな感情表現によってロマン派の扉を拓きました。特にピアノ協奏曲第5番「皇帝」では、その両方の要素が見事に融合しています。そして、ベートーヴェンの作品のなかでも、とりわけ華やかで明るい作風を感じていただけたと思います。

ピアノ協奏曲というと、ピアノが主役で演奏をリードしていくものだと思いますが、ベートーヴェンの協奏曲は「大きな室内楽」あるいは「ピアノつきのシ

ンフォニー」だと私は考えています。オーケストラとピアノが会話を交わしながら、対等に楽想を紡いでいくのをお楽しみいただけたらと思います。

名門ハンガリー国立フィル
炎のマエストロ小林研一郎

ハンガリー国立フィルは、桂冠指揮者の小林研一郎マエストロ、そして私の敬愛する巨匠コチシュ・ゾルタンが育て上げたヨーロッパでも最高峰のオーケストラです。メンバーの多くは私と同じリスト音楽院で学んでいますので、本当に音楽的に共通するものを多く感じます。ハンガリー人は、性格は比較的小となしいですが、音楽はとにかく情熱的でスケールが大きい！以前リスト音楽院の美しいホールでハンガリー国立フィルと共演した際、あまりの迫力に椅子から転げ落ちそうになったのを思い出します（笑）。尊敬する小林研一郎マエストロは、日本でもハンガリーでも絶大な人気を誇る名指揮者です。情熱的で燃え上がるような音楽をつくる方なので、まずはそのボリュームたっぷりのサウンドを全身で楽しんでいただけたらと思います。そして力強いベートーヴェンが素晴らしい音響のアークホールに響き渡る、ライブならではの雰囲気をご堪能いただけたら嬉しいです。

ハンガリー国立フィル公演
金子三勇士によるPR動画



ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団
小林研一郎[指揮] 金子三勇士[ピアノ]
11月23日(月・祝) 14:15開場 15:00開演
アークホール
料金◆全席指定 S席:¥8,000 A席:¥7,000
B席:¥6,000 P席:¥5,500
曲目◆ベートーヴェン:
ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
交響曲第3番「英雄」ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※新型コロナウイルスの感染状況により出演者の変更や公演中止の可能性もございます。最新情報は所沢ミュージアムページでご確認ください。



インタビューとPR動画撮影を所沢ミュージアムで行った【2020年6月11日】



小林研一郎が桂冠指揮者をつとめ、名匠コチシュが世界一に育て上げたハンガリー国立フィル



15歳のとき尊敬する指揮者小林研一郎と初対面



子どもたちに音楽を届けるアウトリーチ活動にも力を注ぐ



11歳からリスト音楽院でエックハルト先生に師事



6歳からハンガリーで師事したチェ・ナジュ先生と

宮田大

「チェロ」

Dai Miyata
Interview

ロストロポーヴィチ国際チェロコンクール
優勝から11年。

国際派チェリストとして活躍し続ける
若き逸材の素顔とは？

満を持して挑むロシア・プログラムの
魅力も語ってもらった。

子ども時代「ヴァイオリンからチェロへ」

母がヴァイオリン教師で、2歳からヴァイオリンを始めました。落ち着きがなく「座って練習しなさい」と怒られたりして、父が教えるチェロに変わりました。「1回ちゃんと弾けたら館をあげる」という感じで、チンパンジーの餌づけのようだったと思います（笑）。机の上に椅子を置いて「今日は宮田大リサイタルだね」とか、庭に出て「青空の下で演奏会だね」なんて言っていて気分転換させながらレッスンしてくれ、両親からは音楽の楽しさを教えてもらいました。

小澤征爾さんとの思い出

高校生のとき、桐朋学園創立50周年記念コンサートで

恩返しというか、人のために感謝しながら演奏することが増えて、より音楽に集中できるようになりました。最近では、どんなプログラムでも「宮田大だから聴きに行きたい」と言われる方が増えてきましたし、「演奏を聴いて気持ちが良いだ」なんて言っていただけのように、変化を感じます。

愛器ストラディヴァリウス「シャモニー」

私の楽器は、上野製菓より貸与を受けた1698年製ストラディヴァリウス Cholimondeley（シャモニー）です。

小澤征爾さんと初めて共演させていただきました。サントリーホールで、OB・OGのオーケストラとハイドンのチェロ協奏曲を演奏し、小澤さんが深刺と指揮してくださった思い出があります。大舞台でトップクラスの演奏に触れ、「自分もこんなふうになりたい」とプロを目指すようになりました。

尊敬する恩師の教え

倉田澄子先生には、自分の音楽性の大部分を占めるものを教えていただきました。弓の持ち方、脱力、引力に逆らわない奏法など。「息の長い演奏家にな」といつも言ってくださり、怪我をしないよう、気持ちが乗る演奏方法を教えてくれました。いまでも連絡を取りますが、声を聞くだけで初心に戻れるような先生です。

以前はアマデウス・カルテットのチェリストが弾いていたのですが、一番心掛けているのは歌うことです。音楽には言葉がないので、音で歌いどう感情を伝えるか、常に挑戦しています。この名器を通すと、より一層奥底にある感情が伝えられるような気がします。

今回のロシア・プログラム

念願叶ってのプログラムです！昔からロシアの曲が大好きで、小学6年のときストラヴィンスキーの「春の祭典」「火の鳥」など父が持っていた楽譜を借りて遊んでいま



フランクフルトのコンサートで巨匠マイスキーと



ドイツ留学時代。ヘルメルソン先生と



様々なコラボレーションも刺激を与えてくれる写真はギタリストの大萩康司と



10年以上共演を続ける盟友ジュリアンと



海中の世界も音楽と同様「一期一会」という



小澤征爾とは2012年にも共演した



2018年所沢ミュージアムでの無伴奏リサイタル



子どもの頃、自宅の机の上でリサイタル

宮田大 チェロ・リサイタル

ジュリアン・ジェルネ [ピアノ]

12月12日(土) 14:15開場 15:00開演
マーカーホール

料金◆全席指定¥3,500 メンバーズ特等¥3,000
曲目◆ラフマニノフ:「パガニーニの主題による狂詩曲」～第18変奏曲
リムスキー=コルサコフ:『シエララザード』より「アラビアン・ウェーブ・ファンタジー」
ラフマニノフ:チェロ・ソナタ短調 op.19
カプースチン:ニアリー・ワルツ op.96
ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により出演者の変更や公演中止の可能性もございます。最新情報は所沢ミュージアムの公式ホームページでご確認ください。

Lisa Ono 小野リサ

Bossa Nova

包み込むような音色と優しい歌声で
ボサノヴァの魅力を日本中に広げ、
昨年デビュー30周年を迎えた小野リサ。
自身のルーツや思い出について、
また家族との過ごし方や
ブラジルの現状を伺いました。



私の原点 ボサノヴァとの出会い

小さい頃過ごしたブラジルは世界中から移民として渡ってきた人が多く、コミュニケーションがとめても大事な国です。感情が豊かで明るく、よくしゃべるし、おおらかです。私は、音楽好きなお手伝いさんにいつもくっついてお掃除をしていました。彼女が聴くラジオから流れる音楽を聴いて、どんな曲もすぐに覚えて一緒に歌っていました。ブラジルではサンバやボサノヴァ、様々なジャンルの音楽と触れ合いましたが、あまり声量がなく、どちらかというと静かな歌が好きだったので私はボサノヴァを歌うことにしました。いまでは演歌からディスコミュージックまですべてのジャンルを歌うようになりましたが、スピリットはボサノヴァなのです。

輝かしいキャリア

デビューした頃は、ポルトガル語で歌うことにこだわりを持っていました。そのことを受け入れてくださった当時のレコード会社のおかげで、憧れのプレイヤーたちと共演もできてとても嬉しかったです。2枚目のアルバム「Nana」で日本ゴールドディスク大賞のジャズ部門を受賞できたのも嬉しく思っていたのですが、当時は作品一つひとつが形になっていく姿に大きな喜びを感じていました。2013年にはブラジルの最高勲章の一つ「リオブランコ国家勲章」をいただき、ブラジル大使館でマルコス大使から勲章を授与され本当に光栄に思っています。

ジョビン氏との出会い

憧れの作曲家アントニオ・カルロス・ジョビン氏と共演することになったのは、友人のマリオ・アジネさんが提案してくださったからでした。ジョビン氏のピアノの音色を聴いて歌いました。白い道、白い月、遠い夜…。いまでもあのときのピアノの音色と感動を思い返すことができます。ビデオも携帯もなく、「自宅で練習をしたときの生の音を」。ジョビン氏が初来日されたときと同じ日比谷野外音楽堂で、彼の息子さん・お孫さんと一緒に演奏したことも忘れられない思い出となっています。

愛するブラジルのいま 家族の絆

コロナウイルスで世界中の人々がとても苦しんでいます。ブラジルでは感染者数が増えている、いつも明るい友人たちも毎日不安を感じています。医療も日本のように充実していないなか、早く収束してほしいと願うばかりです。普段は私の仕事が忙しいこともありますが、子どもたちも忙しい毎日を送っていたので自粛期間中は久しぶりにみんなと一緒に過ごすことができました。いろいろなことに気づかされ、家族の絆、希望を持つことを忘れないために、以前子どもたちとレコーディングした音源をもとにYouTubeの動画を制作しました。『見上げてごらん夜の星を』、この歌は本当に素晴らしい歌だと思えます。本当は泣きたいほど悲しいこと苦しいことがたくさんあるなか、

星を見上げるのです。私はひとりぼっちじゃなかった。みんなで星を見ているようで涙が溢れるのです。
*「小野リサ LISA ONO 公式 YouTube チャンネル」にて期間限定で配信中

15年ぶりの所沢ミュージズ

前回は2005年に伺い、歌わせていただきました。再び訪れることができるのをとても楽しみにしています。
毎日本当に心配な日々が続いていますが、どうぞお体を大切になさってください。私の歌う歌が少しでも皆様のお心にぬくもりを送ることができれば幸いですように。心からお祈り申し上げます。

小野リサ コンサート2020 Love Joy and Bossa Nova

10月31日(土)
15:15開場 16:00開演
マーキーホール

料金◆全席指定 ¥4,500
曲目◆イパネマの娘、愛の讃歌
MAS QUE NADA ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※新型コロナウイルスの感染状況により出演者の変更や公演中止の可能性もございます。最新情報は所沢ミュージズのホームページでご確認ください。



「サッシペレシ」でのライブ



お気に入りのギターと



デビュー当初のレコーディング



ブラジルで過ごした幼少期

安全に心地よく公演を楽しむために

所沢ミュージズ 新型コロナに負けま宣言

所沢ミュージズを愛してくださる皆様と一緒に新型コロナウイルスの感染拡大防止措置に全力で取り組みながら、文化芸術で所沢を盛り上げていくため、以下の取り組みをおこなってまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

① 接触リスク・飛沫感染リスクを回避します

- ・館内消毒の徹底
- ・接触機会の最少化
- ・社会的距離の確保
- ・こまめな換気の実施

② スタッフの健康管理を徹底します

- ・健康状態の把握

③ 早期収束のため、関係機関と連携します

- ・必要に応じた適切な情報提供

④ 芸術文化で所沢を元気づけます

- ・安心して楽しめる「新たな自主公演」の開催
- ・安心して芸術文化活動ができる施設づくり

上記の対策を確実に実施するため「所沢ミュージズ 感染拡大防止ガイドライン」を定めています。詳細はこちらからご覧ください。



お客様へのお願い

飛沫感染リスク回避のためマスクをつけて会場に

これから季節は暑い夏ですがホールの中は涼しいのでマスクを着用しましょう。



接触リスク回避のために・・・

お客様、スタッフの健康を守るため接触リスクを回避します。

- お客様ご自身でチケットの半券を切り取ってください。
- プログラムは所定の場所からご自身でお持ちください。



ご歓談は控えめに。ブラボーは心のなかで!

ロビーでのご歓談は控えめに。感動はお持ち帰り！
SNSで出演者に感想を伝えるのも GOOD!



編集後記

いよいよ夏本番ですね！読書の秋とは言いますが、本屋さんで好きな本を探して読書を楽しむ時間って季節を問わず素敵ですよ。ここ数年で所沢の街並みも少しずつ変化して、所沢ミュージズ周辺の本屋さんも少なくなりましたが、今年9月にオープン予定のグランエミオ所沢第II期には、本屋さんもオープンするようです。所沢ミュージズからの帰り道など、所沢駅でまた本屋さん立ち寄れることをいまから心待ちにしています！(Y)

チケットのお問合せは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

● 窓口・電話予約10:00~18:00 ※休館日を除く

● インターネット予約

所沢ミュージズ

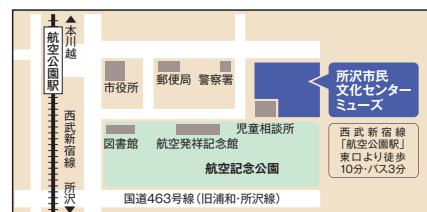
検索



クラシック・ポップラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミュージズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



※公演情報は2020年6月25日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

次のインフォ・マートは9月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。